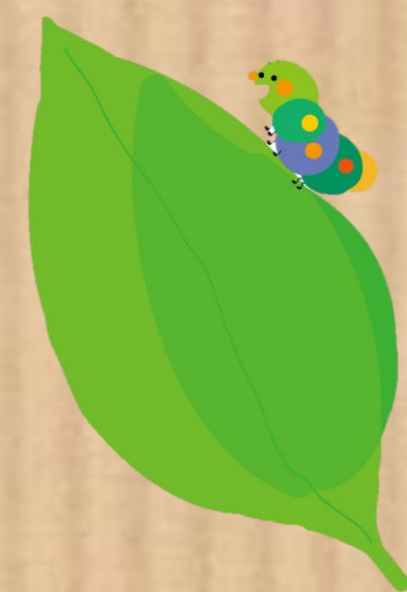


2021年10月21日

2021年度



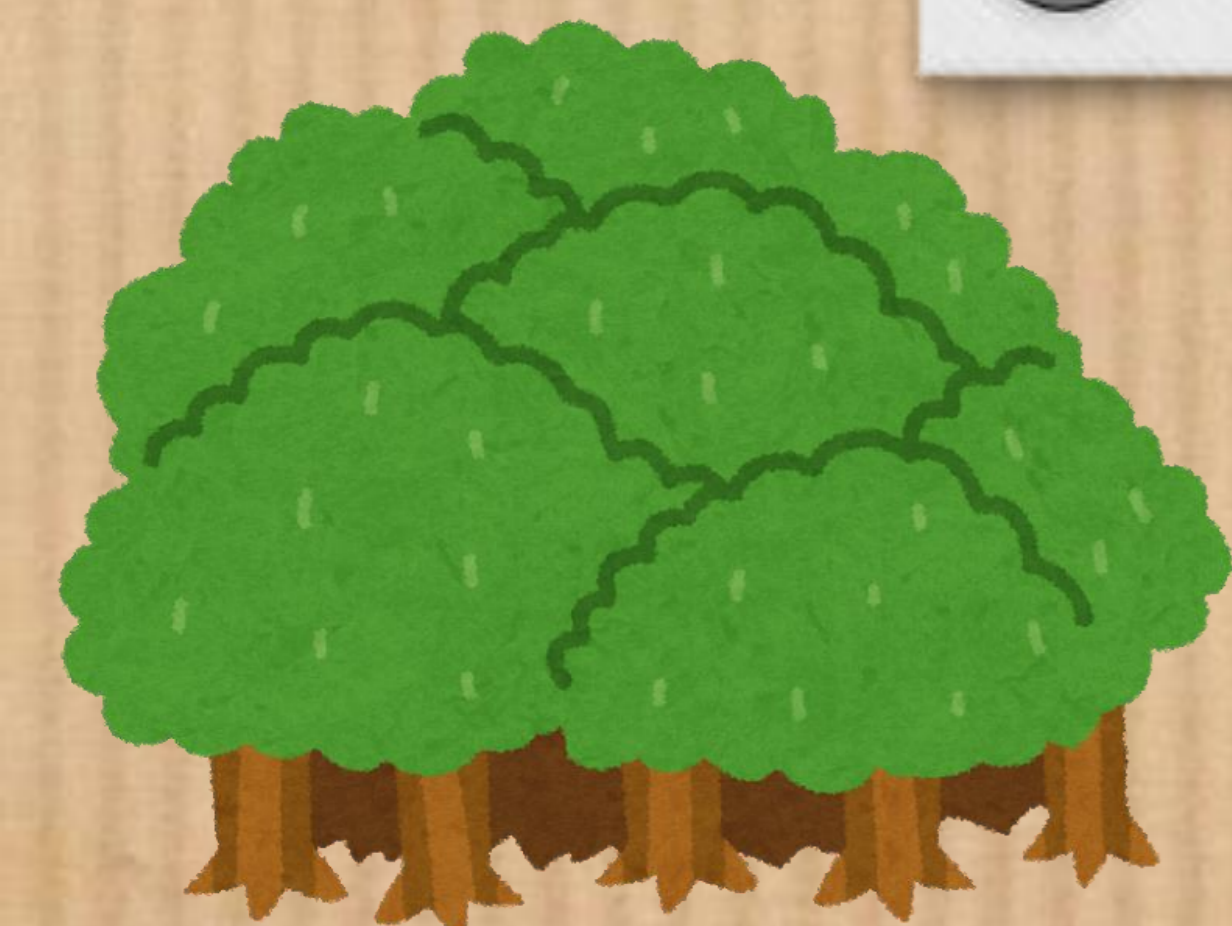
# 子ども達の森の健康診断in宗賀小学校



塩尻市宗賀小学校4年生29人

どんぐりプロジェクト♪（宗賀地区地域振興協議会）

一般社団法人塩尻市森林公社







# 宗賀小学校4年生(29名)の皆さんと実施した 「森の健康診断」の様様です。



1.学び



秋晴れの好天の中、木の葉が揺れ、木の香いが漂うなか始まった「健康診断」。地域の「どんぐりプロジェクト」もボランティアで参加していただきました。

まずは森のお勉強。講師の森林公社職員やどんぐりプロジェクトの皆さんから木の種類や森のはたらき、人工林間伐の必要性などについて、紙芝居や写真を使ってお話をいただきます。

子どもたちは講師のお話を熱心に聞き入ります。  
この森は健康かな！？さあ！みんなで調べてみよう！





## 2、調査

班ごとに分かれて調査開始。目を閉じ、耳を澄まして、全身で森を感じます。鳥のさえずりや草木の香り、明るさや木の太さなど、それぞれに感じたことを発表し合います。

調査地の様子を調べます。

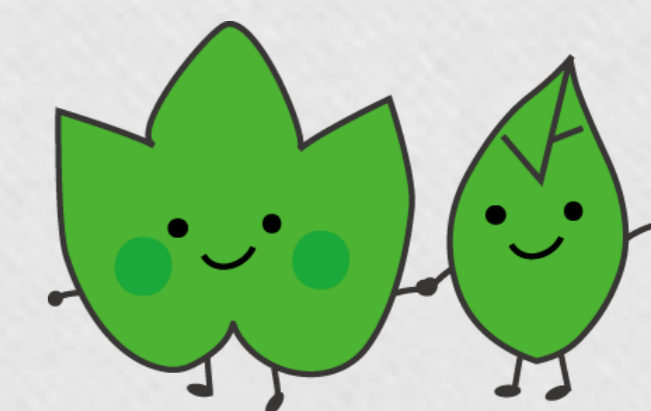
木の高さを測るときには枝や手帳をつかたいもします。

森に植えてあるのはどんな木かな？真剣な表情で観察します。また、土壌の豊かさも調査します。土壌が豊かだと木もしっかりと育ちます。

みんなで力を合わせて森の様子を調査します。



最後は木の混み具合を調べます。  
木の本数と太さを一本一本測って記録していきます。  
測い終わったら「早見表」を使って混み具合の診断です。





### 3、体験



さあ！いよいよノコギリを使って木を伐倒します。

木を伐るにはまず、「受け口」と「追い口」を作ります。ふだん使ったことのないノコギリに苦戦しながら、一生懸命伐います。

キラキラ目を輝かせて、みんな真剣に取り組めます。

受け口と追い口ができたらロープをかけて、みんなで引っ張って倒します。

「そーれ！ヨイショ！ヨイショ！」力を合わせて、木を倒します！



間伐したことで、空が開きました。間伐はとても大事な作業です。

これで日光も当たり、草木が生え、森を健康にすることができました。



Before



After

どんぐりプロジェクトのマスケットだよ

